

おわせ社協 5月

2018.MAY/No.149

発行:尾鷲市社会福祉協議会
尾鷲市栄町5-5
TEL (22) 3246
<http://owasewel.com/>

5月1日より日赤募金が始まります

◆尾鷲市の目標額

2,775,000円

◆1世帯あたりの目安額

500円

(金額は目安ですので、みなさまの自由な意思でお願いいたします。)

活動資金へのご協力を、よろしくお願いたします。



9,785

日本赤十字社は、つづける。
1877年 西南戦争
1923年 関東大震災
1985年 御巣鷹山航空機墜落事故
1995年 阪神・淡路大震災
2011年 東日本大震災

はじめて救援を行った西南戦争以降、
さまざまな災害や事故の現場に9,785回、
救援班を派遣してきました。
こうした活動は、皆さまの会費とご寄付によって支えられています。
皆さまのあたたかい想いと共に、

これからも、つづける。
人を救うことを、

救うことを、つづける。



日本赤十字社 三重県支社

5月1日から1か月間、
日赤奉仕団(婦人会)、
自治会、地域組織・団体、
ボランティアの
協力のもと、
日赤募金を行います。
皆さまのご理解・ご協力
をお願いいたします。



募金のご協力
おねがいしますにゃあ

日本赤十字社の活動

災害救護 国際活動
社会福祉 血液事業 など



もくじ



- ・日赤募金が始まります…………… 1
- ・平成30年度事業計画・予算について …… 2
- ・各種講習会・セミナーのお知らせ…………… 3
- ・子育て情報など…………… 4

平成30年度日本赤十字社救急法講習会 参加者募集!!

【開催日】
7月21日(土)・22日(日)・28日(土)

【開催時間】
9:00～17:00 (受付8:30～)

【開催場所】
福祉保健センター4階多目的ホール



詳しくは3Pへ➡

平成30年度 事業計画書

尾鷲市社会福祉協議会の基本理念である「尾鷲市の誰もが安心して生活できるまちづくりを進めていく」を基に、全職員が『福祉の心・介護の心』を持ち、地域の住民が、安全で安心な生活を送ることができるよう、地域福祉活動を確実に展開してまいります。

尾鷲市では、平成30年度から、新しい地域支援事業が展開され尾鷲市社会福祉協議会がその事業を受託いたします。これらの事業を、利用者により添い実施してまいります。

新しい地域支援事業としては、次の3事業です。

- ① 在宅医療・介護連携推進事業
- ② 認知症施策推進事業
- ③ 生活支援サービスの体制整備事業

これらの事業は、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることが出来るよう、「医療・介護・予防・住まい・生活支援」が包括的に確保される体制、いわゆる（地域包括ケアシステム）の構築を実現させるものです。

さらには、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要であります。

昨年に、社会福祉法等の一部を改正する法律が成立し、

社会福祉法人である社会福祉協議会も経営組織の見直しが必要となり、その法律の改正趣旨にあわせ、当会も定款等の整備を実施し承認をいただいております。

今後、地域福祉の中核的な担い手である社会福祉法人は、一層効率的・効果的な経営を実践して、利用者の様々な福祉サービスに対応していくことが求められています。

これからも地域の福祉事業・介護事業の模範となるよう職員一丸となり多様なサービスの提供に努めてまいります。

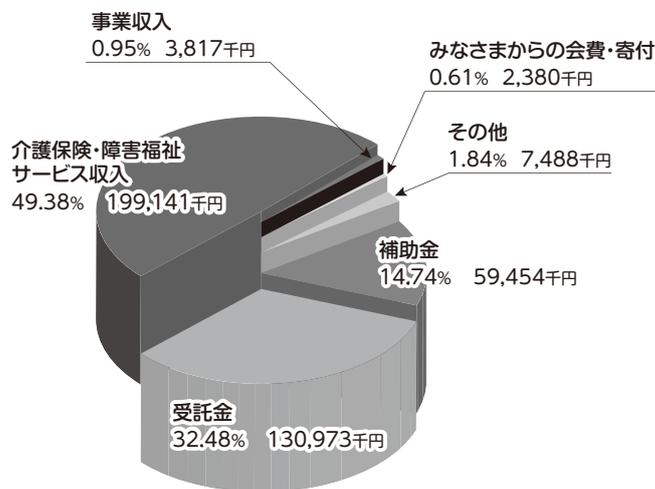
重点目標

- I 高齢者・障がい者に信頼される
相談支援態勢の充実
- II 介護事業所の安定的な運営
- III 働きやすい職場作りの構築
- IV 組織体制の強化
- V 災害ボランティアセンター運営体制の充実

平成30年度 社協予算

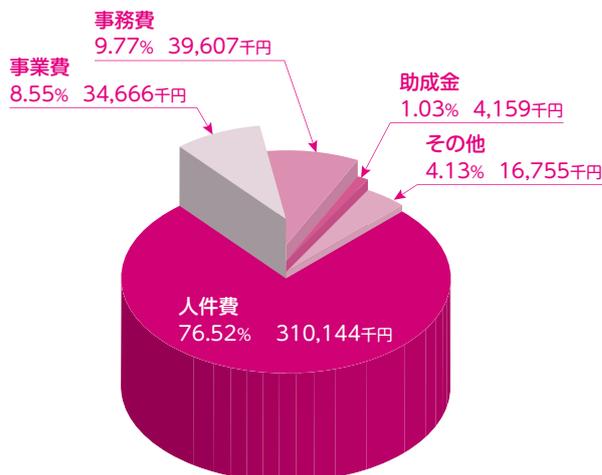
収入 ¥ 403,253千円

勘定科目	本年度予算額(千円)	割合(%)
会費収入	1,680	0.44%
分担金収入	1,149	0.28%
寄附金収入	700	0.17%
経常経費補助金収入	59,454	14.74%
受託金収入	130,973	32.48%
貸付事業収入	500	0.12%
事業収入	3,817	0.95%
介護保険事業収入	170,104	42.18%
障害福祉サービス等事業収入	29,037	7.20%
受取利息配当金収入	168	0.04%
その他の収入	861	0.21%
積立資産取崩収入	3,877	0.96%
その他の活動による収入	933	0.23%
収入計	403,253	100%



支出 ¥ 405,331千円

勘定科目	本年度予算額(千円)	割合(%)
人件費支出	310,144	76.52%
事業費支出	34,666	8.55%
事務費支出	39,607	9.77%
貸付事業支出	500	0.12%
分担金支出	60	0.01%
助成金支出	4,159	1.03%
負担金支出	90	0.02%
その他の支出	125	0.03%
固定資産取得支出	3,877	0.96%
積立資産支出	5,057	1.25%
その他の活動による支出	7,046	1.74%
支出計	405,331	100%



《日本赤十字社救急法講習会》

日本赤十字社三重県支部では、赤十字の理念と使命に基づき、災害や不慮の事故、急病に際しての応急手当を学ぶ講習会を開催しております。地域の皆様の多数のご参加をお待ちしております。

対象：15歳以上の健康な方

日時：平成30年7月21日(土) } 全3日間参加出来る方
7月22日(日) } 3日間とも 9時～17時(予定)
7月28日(土) } ※受付8時30分～9時

場所：尾鷲市福祉保健センター 4階 多目的ホール(尾鷲市栄町5-5)

費用：3,200円(教材・教本・保険等)

持物：筆記用具、ノート、トレーニングウェア、ハンカチ、昼食等

締切：定員30名に達し次第 締め切り

申込・問合せ：尾鷲市社会福祉協議会 総務・福祉係

TEL.0597-22-3246 FAX.0597-22-3402



予告
よこく

平成30年度は《救急法講習会》を修了した方に向け、《指導員養成講習会》の開催を平成30年12月、平成31年2月頃に予定しております。未来の指導員役を担う人材を養成する講習会となります。

申込の受付開始は再度広報させていただきます。

介護職員初任者研修の 受講生を募集いたします。

福祉・介護職場に就労を希望する離職者の方を対象に介護職員初任者研修を実施します。

対象：三重県に住民登録をしている離職者
で、概ね70歳未満の方

日時：平成30年6月6日(水)～
平成30年8月3日(金)

場所：三重県社会福祉会館
(津市桜橋2-131)

費用：無料(教材費は実費負担)

応募期間：平成30年5月1日(火)～

平成30年5月25日(金)

【申込・問合せ】

三重県社会福祉協議会
福祉研修人材部福祉人材課
初任者研修担当
Tel.059-227-5160



※尾鷲市社会福祉協議会では受け付けておりません。

平成30年度 シニア生き生きチャレンジ教室 のお知らせ

現役シニアの高い就労意欲と経験・技能を生かし、地域社会の支え手として介護現場への再就労やボランティア活動に繋がるための研修を開催します。

対象：三重県在住の概ね60歳以上のシニア世代の方で、地域でのボランティア活動や介護職場で働く意欲をお持ちの方。又は、介護を学ぶ意欲をお持ちの方。

日時：平成30年6月1日(金)、5日(火)、6日(水)、28日(木) 10時～16時
(28日のみ13時30分～15時30分)
(※体験学習：6月7日～6月27日(予定)の間の2日間)

場所：熊野市文化交流センター
(熊野市井戸町643-2)

費用：無料

締切：平成30年5月24日(木)

【申込・問合せ】

三重県社会福祉協議会
福祉研修人材部福祉人材課
シニア生き生き担当
Tel.059-227-5160



※尾鷲市社会福祉協議会では受け付けておりません。

生活支援講演会

生活とお金に関する講演会を開催しました！

～暮らしとお金を考える～



【ご相談・お問い合わせ】

生活支援係 TEL 0597-37-4151

月曜日～金曜日 8:30～17:15 (土日祝日・年末年始を除く)

※上記の時間以外での相談をご希望の方は、一度ご連絡ください

3月24日(土)、ファイナンシャルプランナーの佐々木裕子さんをお招きして、主に子育て世代を対象に、生活とお金について考えるセミナーを開催しました。アンケートからは「お金のことはタブーだと思って誰にも聞けなかった」「これからの生活設計をお金と一緒に考えるきっかけになった」「貯蓄の必要性は考えるが方法は正直あまり考えていなかった」「支出の整理が大切ということに気付いた」「託児コーナーがあってよかった」など聞いてみてよかったという声が多く聞かれました。

生活支援係では平成27年度から生活にお困りの方の自立を支援するため、尾鷲市からの受託事業で家計相談支援事業を行っています。家計管理に関する相談ごとをお聞きする中で、お金の話が家庭や地域の中でタブーになっており、困っていても誰にも相談できない状況が多く見受けられます。できるだけ困った状況に陥らないため、生活のスキルとしても最低限のお金の知識を身につける機会が必要だと改めて感じました。今後もこうした取り組みを行っていきたくと思います。

子育て情報コーナー

5月・6月・7月のおもちや図書館

5月12日(土)・28日(月)

6月9日(土)・25日(月)

7月14日(土)・23日(月)

場所 福祉保健センター 3階 児童コーナー
時間 午前10時～11時半

障がいのある子も、ない子も、どなたでも遊びにきてください。
おもちや図書館の日はおもちゃが借りられますよ！

～レンタルできます～

☆ベビーカー☆ベビーベッド☆チャイルドシート

帰省中の方や急に短期間必要になった・・・など
ご利用おまちしております。

(総務・福祉係：22-3246)

すずらんサロンに参加しませんか？

尾鷲市、紀北町にお住まいの障がいのある方を対象に、月2回すずらんサロンを開催しています。

第2木曜日に紀北町保健センター、第4木曜日に尾鷲市の林町会館で行っています。時間は10時～14時です。

仲間同士で集まって、食事を作って一緒に食べたりして、楽しく過ごしています。参加費は1回300円です。



【お問い合わせ】

紀北地域障がい者総合相談支援センター 結

TEL 0597-22-3170

善意銀行

ありがとうございました



平成30年2月1日から平成30年3月31日までに
ご寄付いただいた方です。(順不同)

みょうちょうじ 妙長寺	様	20,000円
しゅくこ 森本祝子	様	20,000円
べんてんしゅう 辯天宗 尾鷲教区	様	20,000円
匿名	1件	5,000円

合計 65,000円

皆さまからのご寄付は社会福祉のため有効に活用させていただきます。

平成29年度 日本赤十字社 義援金報告 (平成30年3月26日時点)

●東日本大震災義援金
これまでの総額

51,514,230円

日本赤十字社では、お寄せいただいた義援金を、義援金配分委員会を通じ、全額被災者の方々へお届けしています。『東日本大震災義援金』『熊本地震災害義援金』は、平成31年3月31日まで受付を行っています。